

令和3年度版

# 大津市保健所事業年報

大津市保健所



## はじめに

大津市保健所は、大津市が中核市に移行した平成21年度から大津保健医療圏の公衆衛生の保持と市民のこころとからだの健康を維持増進するために様々な事業を行ってきており、令和4年度で14年目を迎えました。平成27年2月には市民の皆様の利便性を向上させるため「子育て、健康、交流」をテーマにした複合施設である明日都浜大津に移転し、それまで分散配置されていた保健所の各課窓口の一元化を図りました。

また、同じ明日都浜大津に事務所を有する公益社団法人大津市医師会、一般社団法人大津市歯科医師会及び一般社団法人大津市薬剤師会の皆様と連携強化を図りながら、各種保健事業等の円滑な実施や在宅医療の推進、大規模災害発生時の対応などをより一層進めているところです。

さらに、子どもの発達に関する相談と支援の一元化、継続的な支援体制の構築のため、相談・支援の拠点施設として、子ども発達相談センターの開設と合わせて教育相談センターを移設し、幼児期から学齢期まで途切れることのない一貫した相談・支援を行っています。

令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応に際しては、全庁を挙げて保健所の体制強化を図るとともに、医療関係者の皆様と連携、協力して、各種対策を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスは変異を繰り返しながら、人々の生命・健康や社会活動に影響を与え続けており、あらためて、新興感染症等から、市民の「健康」を守ることの重要性を再認識しております。また、感染拡大が一定収束したあとも、コロナ禍で深刻化したメンタルヘルスの問題をはじめ、生涯にわたった健康づくりなど、様々な健康課題に対する取り組みが求められています。

これらのことから、市民の健康増進をはじめ、感染症対策から災害対応に至るまで幅広い地域保健活動の充実を図るため、令和4年4月に、地域のすこやか相談所を統括する地域保健推進室を新たに設置しました。

これからも、「市民がいつまでもいきいきと暮らすことのできる・大津」の実現を目指し、市民及び関係機関・団体の皆様のご理解、ご協力をいただきながら保健衛生行政の拠点として、保健所機能の充実強化を図ってまいります。

本書は、当保健所における事業の概要と施策に係る令和3年度の実績についてまとめたものとして発行しております。

本市の保健衛生行政をご理解いただくための一助となれば幸甚に存じます。

令和4年9月

大津市保健所長 中村 由紀子

# 目 次

## 第一章 総論

### 第1節 機構（組織）の概要

1	保健所事務分掌	1
2	沿革	8
3	保健所組織図	9
4	職種別職員構成	10
5	委員会等	11
6	おおつ保健医療プラン 2019（第3期大津市保健医療基本計画）	13

### 第2節 予算及び事業の概要

1	保健総務課	14
2	地域医療政策課	16
3	衛生課	17
4	保健予防課	19
5	健康推進課	21
6	子ども発達相談センター	24

## 第二章 事業実績

### 第1節 保健対策

1	母子保健	25
2	成人・老人保健	55
3	健康づくり	70
4	健康おおつ21（第2次計画）	73
5	食育推進	74
6	食環境整備	77
7	地域・職域連携推進	79
8	歯科保健	80
9	すこやか相談所活動状況	85

### 第2節 予防対策

1	感染症予防	87
2	結核予防	91
3	特定感染症	93
4	予防接種	96
5	特定医療費（指定難病）	99
6	難病支援	104
7	精神保健	106
8	健康被害	113

### 第3節 保健医療

1	医務	114
2	薬務	118
3	地域医療の推進	120
4	献血	126

### 第4節 生活衛生

1	生活衛生	127
2	食品衛生	131
3	試験検査	138
4	動物愛護	144
5	墓地、納骨堂、火葬場	147

## 第三章 その他

### 第1節 参考資料

1	おおつ健康フェスティバル	148
2	研究及び外部での講演等の報告	149

### 第2節 統計資料

1	人口動態統計	153
2	その他の統計	165

## 利用していただく方のために

- 1 第三章第2節の人口動態統計を除き、特に断りのない限り令和3年度の実績値です。
- 2 人口動態統計は令和2年（1月～12月）の数値です。
- 3 人口動態統計で用いる比率については次のとおりです。

$$\begin{array}{l} \text{出生率} \\ \text{死亡率} \\ \text{婚姻率} \\ \text{離婚率} \end{array} = \frac{\text{年間事件発生数}}{\text{その年の人口}} \times 1,000$$

$$\text{自然増加率} = \frac{\text{年間の出生数} - \text{年間死亡数}}{\text{その年の人口}} \times 1,000$$

$$\begin{array}{l} \text{乳児死亡率} \\ \text{新生児死亡率} \end{array} = \frac{\text{年間事件発生数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数}}{\text{年間出産数（出生数＋死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{年間出生数} + \text{妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{1年間の死因別死亡数}}{\text{その年の人口}} \times 1,000$$

- 4 数値の単位未満は四捨五入してあるので、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。